

第3回和泉デイサービスセンター運営推進会議 会議録

事業所名	和泉デイサービスセンター わくわく館
開催日時	平成29年10月17日(火) 14時00分～15時00分
開催場所	和泉地域福祉センター 和室
参加者	利用者家族 2名 和泉民生委員児童委員協議会主任児童委員 1名 老人クラブ和泉会会長 1名 介護支援専門員 1名 大野市民生環境部健康長寿課課長補佐 1名 大野市社会福祉協議会事務局 2名 事業所職員 2名
議題	① 運営状況について ② 利用者の状況について ③ デイサービスの状況について ④ 転倒などの事故について ⑤ 苦情、要望などについて ⑥ 非常災害時の対応について ⑦ その他
会議録	
<p>【運営状況について】 平成29年度4月～8月までの収入合計は13,496,060円、支出合計は9,915,741円、差し引きで3,580,319円、これに比べ平成28年度4月～8月までの収入合計は12,567,605円、支出合計は9,309,277円、差し引きで3,258,328円でした。前年度に比べて収益増現額は321,991円(+9.9%)増加し、利用者数も96人(7.3%)増加しました。運営状況については登録者27人、うち男性3人、女性24人、平均介護度2.0となりました。1日の平均利用者数は12.9人となりました。</p> <p>【デイサービスの状況について】 デイサービスの行事内容等に大きな変化はありませんでした。</p> <p>【転倒などの事故について】 4月24日椅子からの立ち損ねで転倒 8月30日足がもつれて転倒 9月4日入浴用車椅子から車いすへの移乗時に打撲 9月29日車いすからの転落 以上の事故がありましたが、いずれも大きなけがにはなりませんでしたが、事故を未然に防ぐための話し合いを職員で行い、見守りを徹底して対応していきたいと考えています。</p> <p>【苦情、要望等について】 29年度前期の苦情はありませんでした。</p>	

【非常災害時の対応について】

施設では年に2回、避難訓練実施計画書を消防署へ提出し、1回目は自主訓練として8月9日に、2回目は総合訓練として和泉地域福祉センター、和泉保育園との合同避難訓練を10月24日に予定しています。

その他にも7月24日に職員が不審者対応訓練、7月30日に朝日板倉角野地区自主防災訓練への参加を行いました。

【その他】

～サービスに対する要望、助言等について～

前回の議題で上がった職員不足はどうなったのか？→今も探しているが見つからない状態である。広く募集を現在もかけています。

利用者で女性が多いのはなぜか？→一般的に男性は家にこもりがちになってしまう。介護認定受けてもサービス受けたからない男性が多い。そういった方が利用しやすいようなデイサービスにして行く必要がある。

和泉地区の方が大野市内へのショートステイ利用もあるのか？→あるにはあるが、和泉から事業所が遠く、送迎がたいへんなので断られることもある。ショートも現在キャンセル待ちが多く、冬は雪が多いためショート利用される方もいる。

和泉にも潜在的にデイサービスを利用する方がいるのか？→大勢いると思う。でもデイサービスに対する偏見は完全に払拭できていない。あそこには行きたくないという考えがまだまだ根付いている。

利用者を増やすため大野市内から呼ぶのはどうか？→移動の距離を考えると難しいと思う。

見学会の際に修繕が必要と言っていたがそれはどうなったのか？→平成11年開設で色々と故障が生じてきている。少しずつ直してはいるが、根本を直すには至っていないのが現状である。入浴目的の方も多いため何とか維持できないかと考えている。

～その他～

- ・和泉地区では、医師やその他関係者の協力により、在宅で最期を迎えられる方が増えてきた。今後も家族や本人の意思を尊重し、穏やかな最期を迎えられるように協力していきたい。
- ・今後の課題として、男性が利用しやすいデイサービスになるように改善していきたい。